

教育理念・教育ポリシー

本学では、以下に記載している「教育理念」と「養成する人材像」を掲げるとともに、理工学系及び各系・コース・専門職学位課程で「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」、「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」、「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を定め、教育ポリシーとして位置づけています。

理工学系教育ポリシー全文は次のwebサイトに掲載中です。

[理工学系教育ポリシー] ≪ [教育理念・教育ポリシー] ≪ [教育] ≪ [本学HPトップ]

<https://www.isct.ac.jp/ja/011/education/policy/science-and-engineering-01>

教育理念

「挑戦し続けるフロンランナー」と「知と癒しの匠」としての気概と人間力をあわせ持ち、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探究し、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出する。

養成する人材像

真理の探究と知の継承及び発展に加えて、持続可能な社会に導く革新的科学技術の創出や現代社会が直面する諸問題の解決に取り組み、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出します。そのために、世界最高水準の研究の中に学生を招き入れ、確かな専門力、豊かな教養力、コミュニケーション力、加えてこれら修得した知識や技能等を統合し活用できる多様な展開力を身に付け、「挑戦し続けるフロンランナー」として困難に立ち向かう気概と人間力、高い倫理観、総合知をもって、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とに貢献できる人材を各課程において次のとおり養成します。

《修士課程》：国際的に貢献できる科学技術の専門家

修士課程では、幅広い専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめることができる力と科学技術の深奥を究めようとする探求力を身に付け、実践的な物事に取り組むことができる人材を養成する。

《博士後期課程》：「科学の進歩」と「人々の幸せ」とに貢献できる科学技術のフロンランナー

博士後期課程では、卓越した専門力、並びに、国際的な場で実践できる教養、そして、社会に対して論理的に説明でき、リーダーシップを発揮できる力を身に付け、限界を設けず挑戦し本質や普遍性を見抜いて、新たな知の発見、価値の創造及び発信ができる人材を養成する。

《専門職学位課程》：イノベーション創出のリーダーとして、科学技術を活用し、自らの理論を構築して産業や社会の発展に貢献できる実務家

専門職学位課程では、実践的な専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして多様な考えをまとめイノベーションの創出及びビジョンの策定ができる力を身に付け、実践的な問題を解決できる人材を養成する。

皆さんが学修をするコースでは、具体的に「人材養成の目的」、「学修目標」（ディプロマ・ポリシーに該当するもの）、「学修内容」（カリキュラム・ポリシーに該当するもの）を明記しています。修了するまでにどのような力を身に付けなければならないか、コースではどのような学修を行うのか、あらかじめ確認したうえで学修に臨んでください。